

第5号様式（第6条関係）

綾瀬市立天台小学校 学校運営協議会会議録

会 議 の 名 称	第3回天台小学校 学校運営協議会		
開 催 日	令和5年3月8日（水）		
開 催 時 間	9時00分 ～ 11時30分		
開 催 場 所	天台小学校会議室		
議 長	瀬戸京子教頭		
出 席 者	橘川 敏夫 近藤 正昭 藤井 俊成 城下 淳 高橋 星子 大木 久令 迫田摩里子 門間亜里沙 石井 岳夫 瀬戸 京子 武藤 義基		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0人
会 議 の 内 容			
（議題） 1. 令和4年度学校経営報告 2. 令和4年度学校評価報告 3. 質疑・意見交換 4. 校庭にて「6年生を送る会」参観 5. 委員からの感想 6. 令和5年度学校運営協議会について			
【主な意見・決定事項など】 ①授業参観や懇談会等保護者や学校運営協議会のメンバーが学校へ来る機会をもっと多く設けてほしい。これらが少ないことが、保護者による評価に「わからない」という回答が多くある一因ではないだろうか。 ②「おやじの会」を復活させたい。学校に関わるボランティア団体の名称は社会情勢に配慮しつつ慎重に決めたい。メンバーの性別が限られるようなものではなく、入りやすいネーミングがよい。 ③学校にボランティア活動に関わる人たちは暇なわけではない。学校に関わる活動に関わると「得をする点がある」という面もあるとよいと思う。 ④PTA活動は母親だけ、父親だけという形ではなく、親・祖父母が交代で関わるような形もよいのではないか。 ⑤（PTA加入の任意性に関連して）自治会も加入しない人が珍しくない。70代でも働く時代であることであるからか。しかしながら若い人も関わりたいと思う人はいるようだ。 ⑥（某私立女子校では）おやじの会がよく活動してくれて助かっていた。 ⑦PTA会長は男性で、それ以外のメンバーは女性がほとんど。 ⑧（新型コロナウイルス感染症対策の為にマスクを着用する日々が続いた			

ことから)学校に来る機会が減った他にも、わが子の担任の先生の顔がわからない。子どもたちもお互いの顔を知らない。PもTもC(子どもたち)も顔を知らない。学校によく来るPTA役員になっても、今は「顔パス」が効かない(顔を認識されていないから)ことが残念。PTAの役員が朝会等で児童の前で紹介される機会をつくれないものだろうか。

⑨市P連の「市長と語る会」で「コミスクの回数を増やしてほしい」といったら「(そうする手立てを)あなたが考えてください」と言われた。

⑩コミスクについてのアンケートが来たが、コミスクの回数が少なすぎて何をどう答えてよいかわからない。

⑪(学校へ関わることについて)自分から要求や行動をしていくべきか、学校から声をかけられるのを待つべきか。以前、コロナの為に消防署見学ができなかったとき、3年生児童を相手に「消防署・消防団の話」をした。普段味わえないような授業を提供したい。また、消防団の団員募集にもなる。親子で(PTA活動の一環として)AEDの使い方を学んで、のちに役に立ったという例もある。

⑫コーディネーターの役割は…天台小学区の地域の活性化。学校はそのツールの一つであり、会場提供してもらったり、運営組織の一部となったりする。

⑬外国籍の人たち…自治会に加入しない。外国籍の方たちにこそ、学校運営協議会に入ってほしい。←通訳を確保できるか。宗教的理由で女性があまり表に出ない人たちもいる。

⑭ちょっとずつ何かできることをしていきたい。

【配付資料】

会議次第(委員名簿・部会構成・今後の予定・3月・4月の行事予定を含む)

次回開催予定	令和5年6月
--------	--------